

間質性肺疾患における CT 定量解析指標の

臨床的意義についての検討

今回、天理よろづ相談所は、「間質性肺疾患における CT 定量解析指標の臨床的意義についての検討」の臨床研究を実施いたします。このため、天理よろづ相談所病院で胸部 CT を受けられた患者様の診療録と CT 検査画像を本研究に使用させていただきたいと考えています。本研究は実施にあたり天理よろづ相談所病院研究倫理委員会の審査を受け、適切な研究であると承認されています。

研究の目的

間質性肺疾患はさまざまな疾患から構成され、その診断により治療方針や予後が大きく異なります。正確な診断のために胸部 CT での画像評価が有用であることが知られており、病態把握のための検査が広く実施されています。しかし間質性肺疾患は異なる疾患であっても類似した画像上の特徴を示す事が多く、その診断は必ずしも容易ではありません。本研究の目的は、当院に新たに導入された人工知能技術を用いた CT 画像自動解析技術を使用して定量解析を実施することで、疾患ごとの特徴的な指標を検討することです。

研究の方法

・対象となる方について

当院呼吸器内科に受診した間質性肺疾患疑いの患者で、2021年1月1日から2025年12月31日までの間に、天理よろづ相談所病院で胸部 CT 検査を受けられた方を対象としています。

・研究期間

研究倫理委員会承認後から2028年12月31日

・方法

対象となる患者さんの胸部 CT の画像情報、カルテからの患者背景情報、検査情報等を利用させていただきます。今回の研究は患者さんに新たな処置や負担を必要とするものではありません。

・研究に用いる試料・情報について

情報：病歴、CT データ等

・個人情報の取り扱いについて

患者さんのカルテ情報をこの研究に使用する際は、患者 ID、氏名、生年月日などの患者さんを直ちに特定できる情報は削除します。患者さんと研究用の番号を結びつける対応表は厳重に管理されます。また、この研究の成果を発表する場合にも、患者さんが特定できる情報を使用することはありません。

なお、この研究で得られた情報は研究責任者の責任の下、厳重な管理を行い、患者さんの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

・試料・情報の保存および二次利用について

カルテから抽出した情報や CT の画像情報などは原則としてこの研究のために使用し、結果を発表したあとは、10 年間保存させていただいた後、適切に廃棄します。

本研究の資金源について

本研究に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。利益相反については、当院の利益相反委員会で審査され、適切に管理されます。

研究組織

研究責任者、個人情報管理者：久保 武 放射線部

お問い合わせ先

患者さんのご希望があれば参加して下さった方々の個人情報の保護や、研究の独創性の確保に支障が生じない範囲内で、研究計画及び実施方法についての資料を入手又は閲覧することができますので、希望される場合はお申し出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

天理よろづ相談所病院 放射線部 久保 武

電話：0743-63-5611 FAX：0743-63-1530

メール：tkubo@tenriyorozu.jp